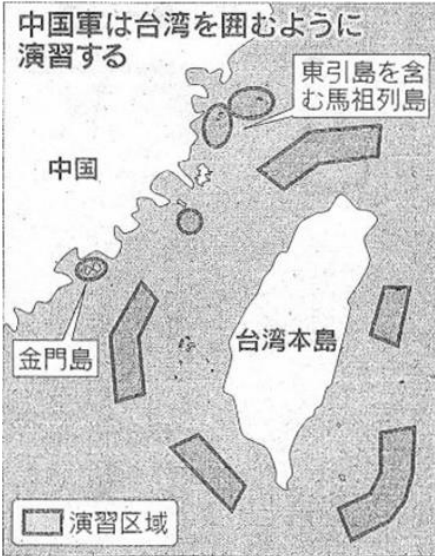


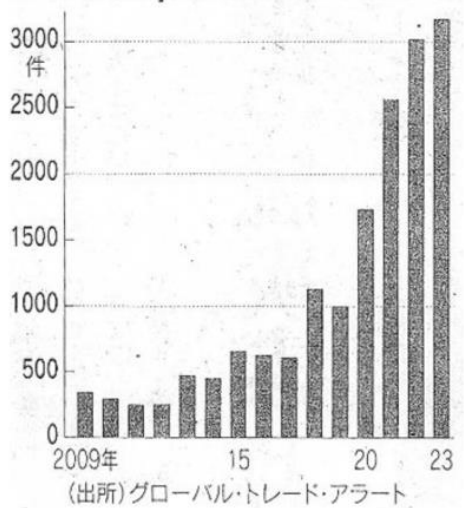
- 05/24・中国、台湾を軍事威圧 「台湾封鎖」能力誇示 <1>  
・貿易制限、5年で3倍 G7 財務相・中央銀行総裁会議開幕へ <2>  
経済分断リスクを議論 米財務長官「中国過剰生産に対処を」  
・ASEAN、揺らぐ「中立」 ガザ問題、米へ反発広がる <3>
- 05/26・ウクライナ支援合意 G7 財務相 ロシア凍結資産を活用 合意形成を優先  
制度・手段は議論継続 米選挙の影響回避 中国過剰生産、制裁関税で温度差  
・国際司法裁判所が攻撃停止命令 イスラエル、孤立深まる ラファ侵攻継続  
・日中韓対話再開 背景に共通課題 人口減や経済停滞 <4>  
・新車販売、中国勢 10 位に 1~3 月吉利が初 海外市場で EV 拡大 「デフレ輸出」
- 05/27・ラファに空爆、35 人死亡 イスラエル 避難民らの密集地域  
・台湾包囲「成功難しい」 中国軍演習めぐり米国防総省  
・北朝鮮、「衛星」打ち上げ失敗 空中爆発、エンジン原因か  
・「サムソンの対中投資歓迎」 中国首相、李会長と会談
- 05/28・日中韓首脳会談 (27 日、ソウル) FTA 交渉再開 関係修復を優先 <5>  
経済停滞の中国、歩み寄り 安保は深入り避ける 供給網やエネ協力、3 ヶ国経済団体共同声明  
・ラファに空爆「悲劇的な誤り」 イスラエル首相が釈明 国際社会が一斉非難  
・日本の対外資産最高 昨年末 471 兆円 円安、評価額押し上げ
- 05/29・ラファ進軍拡大 「人道地区」標的か 中心部に戦車  
イスラエルは攻撃否定 米高官「大規模侵攻にあたらず」と武器供与制限せず
- 05/30・長期金利上昇急ピッチ 1.075%、12 年半ぶり水準 市場、日銀政策に警戒感  
4 月末は 0.87% 7 月利上げか 国債買い入れ額減額か不透明感  
・定額減税、事務負担重く 自治体、追加給付の対象特定 企業、扶養親族再確認  
・独仏、防衛産業の統合探る 安保協力で首脳合意 (28 日、ベルリン) <6>  
欧州防衛産業の「国境を越えた大きな統合目指す」 米大統領選にらみ結束  
・英下院解散、7 月総選挙 野党・労働党が支持先行 14 年ぶり政権交代現実味  
・北朝鮮が弾道ミサイル 短距離数十発 日本 EEZ 外落下か  
・日経平均一時 900 円超安 長期金利は 1.1%に上昇  
・ガザ・エジプト境界を制圧 イスラエル「地下トンネル掌握」 エジプト軍と銃撃戦

<1>



<2>

貿易・投資の制限措置は5年で約3倍

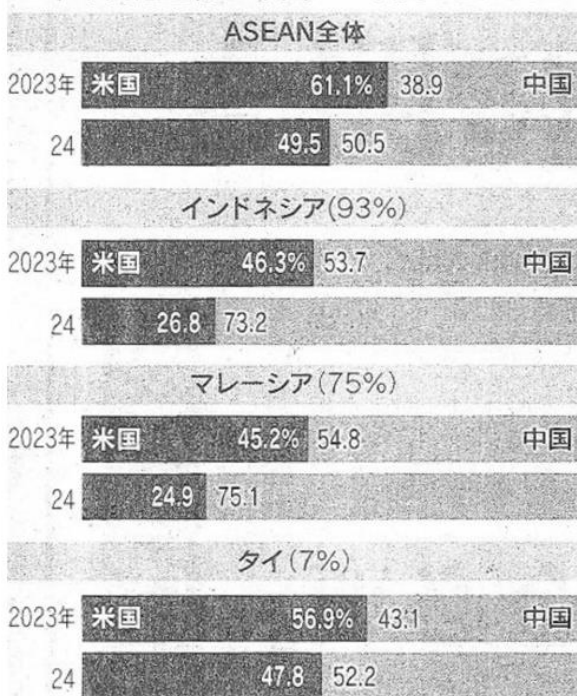


<6>

独仏合意の主なポイント
・国境を越えた防衛産業の統合
・独仏などによる戦車と戦闘機共同開発の進展強調
・EUの成長戦略「欧州グリーンディール」推進
・EUの資本市場統合と銀行同盟の推進
・エネルギー市場統合と再生可能エネルギー推進

<3>

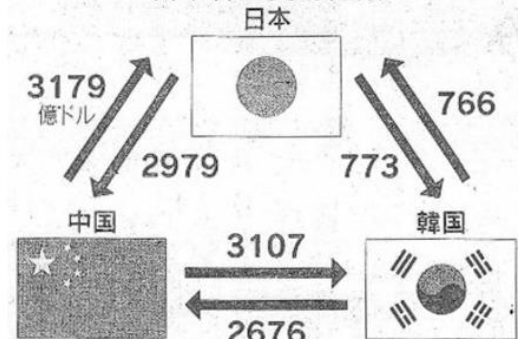
中東問題を機に米国への反発が広がる



(注) 米中どちらをASEANが選ぶべきかという質問に対する回答、カッコ内はイスラム教徒の割合。出所はISEASユソフ・イシヤク研究所とピュー・リサーチ・センター

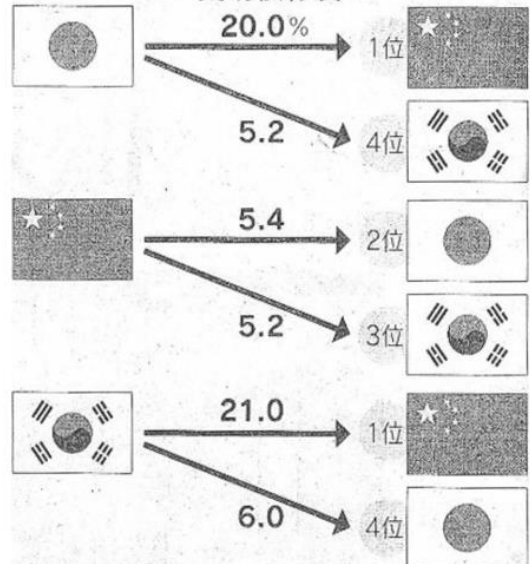
<4>

日中韓の貿易総額



(注) 日本の総額(ドル)は2023年平均の為替レート(1ドル=141.56円)をもとに算出

貿易依存度



(出所) 日本は財務省、中国は中国税関総署、韓国は韓国貿易協会

<5>

日中韓首脳の間宣言ポイント

経済・通商
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 日中韓FTA交渉の加速へ議論</li> <li>▪ 透明性あるRCEP履行確保</li> </ul>
人的交流
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 観光など4000万人の交流</li> <li>▪ 大学間交流に3万人参加</li> </ul>
朝鮮半島問題
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 平和と安定は共通の利益、共通の責任</li> <li>▪ 非核化、拉致問題でそれぞれの立場を強調</li> </ul>
安全保障
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 法の支配に基づく国際秩序にコミットメント</li> </ul>
その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 首脳・閣僚会合を定期開催</li> <li>▪ 日中韓+ASEAN協力推進</li> </ul>